編集後記

昨年より、年4回発行していたところ3回に減ってしまいましたが、今号はいつも増して沢山の先生方に執筆いただきました。コロナ対策で大変な時期で、まともな学会活動も難しかった時期です。

【生涯教育講座】今回も2編、大谷先生は120回に引き続き執筆いただいたわけですが、今回は先生の教室出身のお二方の先生から、それぞれ独自の研究を紹介していただきました。磯部先生には、我々臨床医にとっては日常遭遇する余りの深い呼吸器疾患に対し、最新の知見を加え、その治療・対策方法を分かり易く解説いただきました。

更に秦幸吉先生には、血液インスリン値を低下させケトン体の抗酸化作用・健康増進効果などにより、糖尿病、高血圧、動脈硬化、うつ、認知症、ガンなどの生活習慣病を予防しうる食事法である、ケトジェニックダイエット法の紹介と解説をいただきました。

次に【臨床・研究】は、今回10編と沢山の方にご投稿いただきました。中には1人で3編もご提出いただきました。非常にありがたいことです。

この「島根医学」誌は、県医師会員の唯一の研究発表の場です。ご自身の研究を発表され、雑誌を賑やかにしていただけたらと、編集委員一同期待しております。

（K.K）

島根医学編集委員
児玉和夫、貴谷光、浅野博雄、大居慎治、齋藤寛治、
齋藤洋司、佐藤比登美、小林祥泰、井川幹夫、小阪真二、
井岸正

島根医学
令和2年8月31日発行

発行者 島根県医師会
発行所 松江市学園南2丁目3番11号
編集者 児玉和夫
有限会社 松陽印刷所